

平成16年度

阪神高速道路公団事業評価監視委員会

議事要旨

1. 日時 平成17年3月3日(木) 16時00分～17時30分

2. 場所 ホテル モントレ大阪14階「浪鳴館」

3. 出席者 足立委員長、斎藤委員、北村委員、佐藤委員、向井委員

4. 議事要旨

1) 足立委員を委員長に選任

2) 斎藤委員を委員長代理に選任

3) 審議

事務局から京都市道高速道路1号線(新十条通)の事業再評価の資料説明

審議に先立ち、委員より、京都における道路事情(ネットワークの発展概要など)の紹介があった。

事業継続とする対応方針(原案)について、異議のないことを確認。ただし、以下のような意見が出された。

- (1) 委員より、地域住民からの要望がないのかとの質問があり、事務局より、新十条通は強い地元要望を受けて昭和62年に計画決定されていると回答。
- (2) 委員より、用地取得が難航しているとのことであるが、見通しはどうかとの質問があり、事務局より、現在、収用の手続きを進めており、夏頃には工事着手の見通しと回答。
- (3) 委員より、事業中止する場合、社会ニーズの変化による新しいシステムへの転換 環境問題、財政的な課題の三点が考えられるが、いずれにも該当しない。早期完成を目指し、事業促進をすべきとの意見が出された。
- (4) 委員より、この高速道路を供用後に、大いに利用してもらうことが大切であるから、案内誘導、アクセス改善、料金設定など様々な角度から検討をすべきとの意見が出された。

以上